

ODA大綱見直しに関する有識者懇談会 進め方

【基本方針】

- ODA大綱見直しの背景を踏まえて現行ODA大綱のレビューを行い、新大綱策定に向けた提言（含：新たに盛り込むべき視点・要素，修正・強化すべき点）をまとめ、外務大臣に提出する。
- 3月より、月1回程度，計4回程度開催し、現行大綱の項目別に議論を行う。提言の提出は本年6月を目標とする。

（注）その後、政府内で大綱案を作成し、パブリック・コメント等を行った上で、年内を目処に閣議決定する。

【スケジュール（案）】

第1回 : 総論，理念①

- ODA大綱見直しの背景，狙い，政府として目指す方向性等
- 有識者懇談会の議論の進め方・スケジュール等
- 大綱の範囲
（例：大綱の対象範囲，名称変更）
- 目的
（例：国益と国際益の関係）
- 基本方針
（例：ODAの目指すべき姿とは（例：日本らしい支援，人間の安全保障）

第2回 : 理念②

- 重点課題
（例：貧困撲滅，持続的成長，経済成長，格差，平和構築，普遍的価値）
- 重点地域

第3回 : 実施上の原則等

- 援助実施の原則
（例：いわゆる「4原則」の扱い）
- 援助政策の立案・実施
（例：開発資金をめぐる環境変化と各種連携の必要性，援助人材・体制整備）

第4回 : 答申とりまとめ

（了）